

neoVI PLASMA

遠隔データロギング対応のPC～車両間インタフェース

neoVI PLASMAは、最先端の車載ネットワークツールとAndroid OSの革新的な組み合わせにより、極めて多彩かつ柔軟なソリューションを提供します。

利用例:

- スタンドアロン・データロガー
- WIFI/3G/Ethernet経由で操作可能な遠隔データロガー
- スタンドアロンでのECU/車両シミュレータ
- 試験車両に適したヘッドアップ・ディスプレイ
- 車両内データ収集システム
- 車隊からのデータ一括収集、車隊管理
- USB/Ethernet/WIFI経由でのJ2534, RP1210及びVehicle Spy対応
(GM DPS, Ford DET, DiagRA, Chrysler CDA)

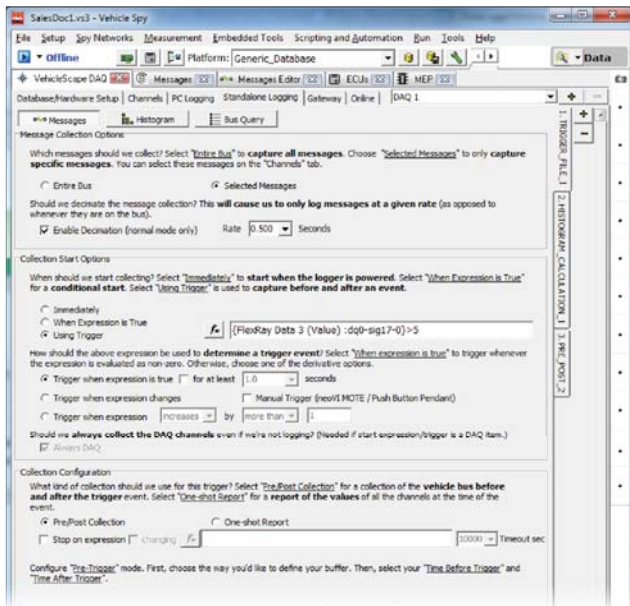
対応ネットワーク:

- デュアルワイヤCAN x4~12ch
- シングルワイヤCAN x1~3ch
- LSFT CAN x1~3ch
- LIN x4~12ch
- ISO9141/KWP,K-LINE x4~12ch

対応プロトコル:

- ISO14229 (UDS)
- GMLAN
- CCP/XCP
- J1939
- OBD

- MOST
- FlexRay



VehicleScape DAQ(ビークルスケープ・ダック)

VehicleScape DAQは、迅速かつ容易にデータロギング設定を実現する、Vehicle Spyの強力な一機能です。

VehicleScape DAQ上にて、まずA2L/ODX/MDX/GDX/DBC等のデータベースを読み込み、測定するシグナルを選択します。そして同画面内のStandalone Loggingタブにて、トリガ設定や遠隔データアップロード等の設定を行えば、データロギングの準備は完了です。

強力なスクリプト機能 - Core Mini(コアミニ)

お客様の独自プロトコルへの対応、またはロギングと並行してシミュレーションの実行が必要な場合等、固有のニーズに対応、強力なスクリプト実行環境を提供します。これにより、システム全体として非常に柔軟かつ応用範囲の広いソリューションを提供します。

Rev.03262015

neoVI PLASMA

Wireless neoVI経由で、遠隔地からのデータ管理、ロギング設定及びスクリプト送信

Vehicle SpyからneoVI PLASMAへ、Wireless neoVIを介して、データロガー設定やスクリプト等を送信可能です。Wireless neoVIは、車隊及びそのデータを一元管理するためのウェブサイトで、最新のGPS位置情報、自動データダウンロード、指定した形式での自動データ出力等をサポートします。

リモート接続方式およびGPS位置情報

neoVI PLASMAは以下の通信方式に対応します。

- 内蔵3Gデータモデム
- WIFI
- Ethernet (有線ネットワークもしくは外部の3Gデータモデムとの接続用)

いずれの通信方式においても、データダウンロード及び遠隔車隊管理が可能です。さらに、neoVI PLASMAは半径3mの精度を有するGPSを内蔵しており、車隊管理や、試験データと位置情報の関連付けの上で有用です。

VNET(ヴィーネット)モジュール - neoVI PLASMA内蔵の拡張用ネットワークアダプタ

neoVI PLASMAは、当社製品neoVI FIREの簡易版である、neoVI FIRE VNETモジュールを標準で1つ内蔵しています。より多数のCANチャンネルや、MOST/FlexRay/アナログ及びデジタルIO等に対応する場合、VNETは他に2つまで増設可能です。構成例を以下に示します。

- デュアルワイヤCANチャンネル x12ch
- CAN + FlexRay + MOST
- CAN + アナログ I/O

ご希望の変化に応じて、購入後に拡張及び再構成を行うことも可能です。

ロギングと並行した、巨大な内蔵メモリからのデータアップロード

当社独自のAndroidアプリケーションにより、進行中のデータロギングに影響を及ぼすことなく、データアップロードが可能です。

加えてneoVI PLASMAは、最大128GBのSDカードを装填可能であり、数千億ものメッセージの保存を実現します。これにより、データアップロードが困難な、通信状態が劣悪な状況にてロギングを継続しても、データを失う心配はありません。

スリープモード(省電力モード)オプション

当社独自のAndroidアプリケーションは、スリープ制御にも対応し、neoVI PLASMAによる車両のバッテリー切れを防ぎます。

- スリープ前に、電源投入以降の全データをアップロード
- スリープ前に、進行中のデータアップロードを完了
- インスタント・ウェークアップ
(CANバス上に発生した最初のメッセージを確実に捕捉)
- 複数のスリープモード(最小消費電力：~5mA)
- 予備バッテリーによるゼロ電力消費(オプション)

ハードウェア仕様

- 4.3インチTFT画面(日光下で読取可能)
- フルカラーLED x10
- 数字入力ボタン x10
- Five-button D/パッド x2
- Android操作ホーム/メニュー/戻るボタン
- スピーカー
- Android用Micro SDカード
- 加速度センサ
- 輝度センサ
- ロギング用SDカードスロット x2
(32GB SDカードx1同梱)
- DAQ用Ethernetポート
- 3Gモデム
- 5Hz GPS
- neoVI FIRE VNETモジュール
- Isolated 2.0 High-speed USB

neoVI-PLASMA	neoVI PLASMA device

**Specifications subject to change. Please contact Intrepid for the latest information.*

Rev.03262015

